【戦略分析機能】

☑ ワンクリックで特徴点を抽出







急に利用頻度が高まったキーワードをピックアップ!

分析基準日以降に急に出現してきたキーワード を一覧表示してグラフ作成









【基本操作編】245

キーワード間 関連分析 メインワードと同時に出現する

メインワードと同時に出現するワードの関連がひと目で分かる!



※ 内側のワードは複数のメインワードに該当した場合、1つのノードで表示されます。







- 1. 集計基準を選択します。
- 2. 前方キー、メインキー、後方キーそれぞれのワード種別を選択します。
- 3. [一覧を更新]をクリックします。
- 4. 分析対象としたいキーワードを選択し、チェックを入れます。
- 5. [分析実行]をクリックします。

位置

配置

・・・メインワード(1軸目)は青色で表示され、環状に配置されます。

- <mark>姿勢</mark>・・・前方ワード(2軸目)は黄色く表示され、メインワードの内側に配置されます。
 - ・・・後方ワード(3軸目)は緑色で表示され、メインワードごとに展開されます。



『検索深さ』・・・メインキーワードの前後何単語までを抽出範囲にする かを設定することができます。

検索深さを「O」にすると、メインキーワードの前後に隣接している単語 を抽出します。

「10」にすると、メインキーワードの前後それぞれ11単語までを分析 対象とします。

『前方5位まで』・・・各メインキーワードごとに、メインキーワードの前に 出現する頻度の高いキーワードの内、上位何位までを2軸目にするか を設定することができます。

『後方5位まで』・・・各メインキーワードごとに、メインキーワードの後方 に出現する頻度の高いキーワードの何位までを3軸目にするかを設定 することができます。

デフォルトではグラフの種類が「関連図(ツリー)」で表示されます。 「関連図(コンビ)」を選択すると、後方ワード(3軸目)は、メインワードごとに展開されず、 複数のメインワードの関連を含めた図になります。







キーワード間 目的関連分析



407 制御 同時 9 加熱 514 69 42 モーター 147 冷却 22 59 47 56 検出 ドラム 267 計測 2 11 2 85 5 ī 23 温度 調整 8 2 停止 3 32 通雷 遮断

キーワード間/目的関連分析

- 1. 集計基準を選択します。
- 2. 前方キー、メインキー、後方キーそれぞれのワード種別を選択します。
- 3. それぞれの [一覧を更新]をクリックします。
- 4. 分析対象としたいキーワードを選択し、チェックを入れます。
- 5. 検索深さを設定します。
- 6. [分析実行]をクリックします。

たとえば、「OOを、××して、△△する」というような 表現が、当該分野にどれくらい出てくるのかを、簡単に ビジュアル化することができます。

ラベルをクリックすると『グラフ内文書一覧』が表示されます。





キーワード・項目間 関連分析



- 1. 集計基準を選択します。
- 2. 分析対象の項目を選択します。
- 3. 前方キー、後方キーそれぞれの分析対象・ワード種別を選択します。
- 4. それぞれの [一覧を更新]をクリックします。
- 5. 分析対象としたいキーワード等を選択し、チェックを入れます。
- 6. [分析実行]をクリックします。

たとえば出願人を分析対象とし、前方キーに技術分野、 後方キーに課題に関するキーワードを選択すると、当該 分野における企業ごとの開発・出願傾向を読み取ること ができます。







時系列項目分析

■ 分析条件 ■ グラフ 全文書	2584件 対象 2584件		
 分析タイトル 時系列/項目分析 対象期間 対象項目 出願年 	開·公表 ▶ 分析実行	1.	対象項目を選択します。(対象項 目となるのは、「出願年」「公開年」 「登録年」です。)
集計方法 1年単位 対象期間 2006年 >> 2006 ↓ 年 から 2017年 >> 2017 ↓ 年 まで □ 累積集計 □ 設定期間の範囲外も集計 合算幅(軸数) 0 ↓	▼	2.	集計方法(横軸の単位)を選択し ます。 ※ 「10年単位」「5年単位」 「3年単位」「2年単位」「1年単 位」
分析対象の項目選択 対象キーワード選択 総合計の集計 □する □総合計のみ □その他をまとめる 総合計の集計 □する □総合計の 集計基準 ○出現数 ●文書数 対象項目 キーワード 対象項目 キーワード シー覧更新 どれか含む ∨ クリア 出現数 文書数 データ グルーブ へ ビ11 36051 2131 モーター モータ 〇 40 65381 1433 ドラム 13 18117 〇 40 65381 1433 ドラム マット 〇 40 29541 マット	1項日/ギーソートガポリ 時系列グラフにすることが できます。	<u>*</u> √	 …年単位で変化を見ます。 ※「6ヶ月単位」「3ヶ月単位」 「2ヶ月単位」「1ヶ月単位」 …月単位で集計します。 ※「月別1ヶ月単位」 …データが複数年にまたがっていても、月別に合算して集計します。
□ 2 46468 1801 乾燥 □ 3 29541 1551 検出 検知/ ☑ 54 9707 ↓ 17570 1354 推動	66235 122208 169217 130173 141194 108173 80 128 69 86 61 65 25 51 3 10	3.	す。 描画期間を設定します。
□ 4 17370 1334 1000 □ 5 9707 1188 加熱 □ 2 7576		4.	分析対象項目を選択します。
	07153 108 80 143197 106155 112180 78 157 71 125 55 99 30 71 59 4	5.	分析対象項目の「一覧を更新」 をクリックします。
□ (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	12 129 104156 119148 107139 105153 71 120 62 103 45 77 46 74 23 54 3 10	6.	分析対象としたい項目にチェック を入れます。
連動 記憶 呼出 手ェック 2 件 抽出 34745 件 チェック 2 件 抽出	89183 93 152 121135 96 121 114149 79 117 60 91 97 49 20 35 9 22 1 2	7.	対象キーワードの対象項目を選 択します。
· マイメニュー(ご登録	2001年 - 2009年 - 2010年 - 2011年 - 2011年 - 2015年 - 2015 -	8.	「一覧を更新」をクリックします。

分析対象の項目と、キーワードを選択すると、出願時期(または公開時期、登録時期)を軸にグラフを作成し ます。どの出願者がどの時期にどのキーワードを使っているかを、簡単にビジュアル化することができます。

- F」「公開年」 位)を選択し 5年単位」 |「1年単 ます。
 - 3ヶ月単位」 ヶ月単位」 す。 立」 またがって て集計しま
- す。
- れます。
- ・覧を更新」
- 目にチェック
- 象項目を選
- ックします。
- 9. 重要そうなキーワードにチェック を入れます。

【基本操作編】249

10. 「分析実行」をクリックします。





時系列ランキング分析

年月を軸にした、2軸の時系列ランキングを一覧表示できます。



※「月別1ヶ月単位」…データが複数年にまたがっていても、月別に合算して集計します。







時系列項目別ランキング分析



- 1. 対象項目を選択します。(対象項目となるのは、「出願年」「公開年」「登録年」です。)
- 2. 集計方法を選択します。
 - ※「10年単位」「5年単位」「3年単位」「2年単位」「1年単位」…年単位で変化を見ます。
 - ※「6ヶ月単位」「3ヶ月単位」「2ヶ月単位」「1ヶ月単位」…月単位で集計します。
 - ※ 「月別1ヶ月単位」…データが複数年にまたがっていても、月別に合算して集計します。

年月を軸にした、3軸の時系列ランキングを項目別に一覧表示できます。



- 3. 描画期間を設定します。
- 4. 分析対象項目を選択します。
 - ※ 「総合計を集計する」にチェックを入れると、個別の分析対象とは別に、 分析対象となる文書の合計ランキングが表示されます。
- 5. 分析対象項目の「一覧を更新」をクリックします。
- 6. 分析対象としたい項目にチェックを入れます。
- 7. ランキング集計対象項目を選択します。
- 8. 「分析実行」をクリックします。







時系列項目含有率分析



例:ある出願年に含まれる全公報のうち、ある出願人の公報の占める数を割合で表示できます。









- 1. 対象項目への出願数が、近年に至って どれくらい伸びているかを比率で表示す る機能です。
- たとえば、直近10年(A)の出願数合計 と、直近3年(B)の出願数合計を比較し、 B/Aを%で表示します。「比率%」が大 きいほど、近年の出願数が伸びている (成長率が高い)と考えることができます。
- 時系列/直近年度成長率分析は以下の手順で利用できます。
 - 対象項目を、「出願年」「公開 年」「登録年」などから選択し、
 「一覧を更新」をクリックします。
 - 「直近**年(A)に対し、>直 近**年(B)の成長率」の*
 *の年数を設定します。
 - 「一覧を更新」をクリックすると、 成長率(比率%)の高いデータ から順に一覧表示されます。
 - 一覧の中から、気になる項目 にチェックを入れ、「分析実行」 をクリックすると、成長率のグラ フが表示されます。

- グラフのラベルには、その時点でのB /A、比率%が表示されます。
- 5. 当該分野に、近年になって参入してき ている出願人や、近年に新しく広がった 利用用途、近年に導入された技術などを 分析/抽出することができます。





【基本操作編】254

権利状態時系列分析

経過情報をフルに活用して、出願人別や分野別に、権利状態の推移を比較する!







権利状態項目分析



任意の項目を選択して、様々な切り口から権利状態を比較!



※ JP-NETのデータのダウンロード形式には、「テキスト形式」「CSV形式」「エクセル形式」の3種類の形式があります。 【審査経過項目】をご利用になる場合は、「CSV形式」で、作成モードを『タイプ3』に設定してデータをダウンロードし、テキスト形式のデータと結合してご使用ください。

任意の3軸+権利状態

例:あるIPCコードが利用されており、かつ、あるキーワードが利用されている公報について、企業毎に、権利状態を確認する。権利状態を、バブルグラフに、さらに円比率グラフにて表示できます。







競合出願時系列分析

ワンクリックで、競合他社の傾向をクローズアップ することができる分析機能です。



知財戦略、経営戦略に直結したワンクリック分析!

















ベクトル/キーワード分析





当該分野の傾向を読み取ることができます。



- 1. 集計基準を選択します。
- 2. ベクトルの種類を選択します。
- [一覧を更新]をクリックします。
 選択されたベクトル種類に属する、よく
 利用されているワードが、一覧に表示されます。
- 4. 分析対象としたいワードを選択し、 チェックを入れます。
- 5. ワード種別を選択します。
- [一覧を更新]をクリックします。
 選択されたワード種別に属する、よく利用されているワードが、一覧に表示されます。
- 7. 重要なワードを選択し、チェックを入れ ます。
- 8. 検索深さを設定します。
- 9. [分析実行]をクリックします。





ベクトル/キーワード分析2



方向性の異なる複数のベクトルを指定し、キーワードの使用状況を確認できます。



戦略分析







- 1. 集計基準を選択します。
- 2. 前方キー、メインキー、後方キーそれぞれのワード種別・ ベクトルを選択します。
- 3. それぞれの [一覧を更新]をクリックします。
- 4. 分析対象としたいキーワードを選択し、チェックを入れます。
- 5. 検索深さを設定します。
- 6. [分析実行]をクリックします。



「〇〇を、用いて(前置支持:ポジティブ)、△△する」と、「〇〇を、 用いずに(前置支持:ネガティブ)、△△する」というような表現が、ど れくらい出てくるのかを、簡単にビジュアル化することができます。





① 分析したい出	願人に ② 時系列を設定する ③ 「分析実行」をクリック		行います。
チェックを入れ		(1)	分析したい出願人にチェックを入れます。
	対象項目 発明者 フト「特別 ダ友アフード 動作力 - ド ・ 例ア 酸定 登録	< 2	「横軸 時系列設定」ボタンをクリックして ・対象項目(「出願年」「公開年」 「登録年」「出願日」「公開日」など) ・集計方法(「1年単位」「6ヶ月単位」 「3ヶ月単位」など)を選択します。 「分析実行」をクリックすると分析結果が 表示されます。
□ 1 70 70 年田技研工業株式会社 582/53262/000005822/ □ 2 14 トョク自動調味式会社 852/000005822 □ 3 12 12 株式会社受加電機 852/000005822 □ 3 12 12 株式会社受加電機 852/000005822 □ 5 8 ソニーグルーブ株式 218/000002185/リニ □ 6 8 7 7 7 □ 7 7 7 7 7 □ 7 7 7 7 7 □ 7 7 7 7 7 □ 7 7 7 7 7 □ 10 4 #式会社アンリンスシン 2382000002384 1 □ 11 3 8 150812 1000000582/ □ 11 3 8 12 10 4 □ 11 3 8 10 1000000582/ □ 11 3 8 10 10000000182/ □	全子127 どう179編 ごき PUB 2014 Rule PUB 2015 2004 対象文書 2004 グライン 1 <th1< th=""> 1 <th1< th=""> <th1< <="" td=""><td></td><td>分析結果をHTML形式で保存することが できます。保存したHTMLファイルを、Excel にドラッグ&ドロップすると、手軽にExcelで 表示ができ、編集が行えます。</td></th1<></th1<></th1<>		分析結果をHTML形式で保存することが できます。保存したHTMLファイルを、Excel にドラッグ&ドロップすると、手軽にExcelで 表示ができ、編集が行えます。

グループごとの「タイトルの語句」「タイトル~クレーム」のワードランキングを同時に表示!













- 発明者グループ分析(関連図)は、以下の手順で行います。
- ① 分析したい出願人にチェックを入れます。
- 2 右側の発明者欄の一覧更新を押します。
- ③ 注目する発明者にチェックを入れます。
 ※ 発明者にチェックを入れなくても分析が行えます。
- ④ 「分析実行」をクリックすると関連図が 作成されます。
- 「チェック連動抽出」にチェックを入れる と、選択した出願人の発明者が自動的に 抽出されて、右画面に表示されます。
- グラフ画面で「スケルトン」にチェックを 入れると、発明者ごとに、最大のリンク数 の関連線だけが表示されます。







出願人グループ分析(関連図)

共同出願状況を関連図で表示!



- 出願人グループ分析(関連図)は、以下 の手順で行います。
- ① 分析したい出願人にチェックを入れます。
- 「分析実行」をクリックすると関連図が 作成されます。
- グラフ画面で「スケルトン」にチェックを 入れると、出願人ごとに、最大のリンク数 の関連線だけが表示されます。





集計項目3軸グラフ

課題×解決グラフ



- 課題×解決グラフ(集計項目/3 軸分析)において、3軸目を選択す ることができるようになりました。
- 課題によく使われるワード群」×
 「解決によく使われるワード群」に、
 さらに、「Fターム」や「出願人」を3
 軸目に追加したグラフの描画が可 能です。
- 分類コードや出願人を3軸目に選 択すると、分野ごと、出願人ごとの 「課題×解決」の傾向を1枚のグラ フで見ることができます。

11

1

1

1

5/00 13/00 9/00 9/10 19/00 9/22 21/67 15/00 19/00





分類コード別にキーワードの出現数をチェック!! 出願人ごとのキーワード使用傾向も一目瞭然!

6 項目/キ−ワ−ド分析	
ファイル(F) 表示(V) ウィンドウ(W) タブ(T)	
■ 項目/キーワード分析 +	
分析条件 ■ グラフ	全文書 186件 対象 186件
分析タイトル 項目/キーワード分析	5. クリック 公表 🕨 分析実行
分析対象の項目選択	対象ワード選択
全選択 全解除 総合ランキングから取得 1.対象項目を 🔅 はっとクリップ	全選択 全解除 総合ランキングから取得 🔅 はっとクリップ
総合計の集計 🗆 する 🗌 総合計のみ 選択 🗌 その他をまとめる	総合計の集計 🗌 する 🗌 総合計のみ 🗌 その他をまとめる
対象項目 出願人> → 一覧更新	集計基準 ○出現数 ④文書数
集計基準 ○出現数 ◉文書数	どれか含む ~ クリア
どれか含む ~	出現数 文書数 データ グループ 2. クリック ^
出現数 文書数 データ グループ イン・ロード	
	✓ 2 1003 mm mm コンドロール
□ □ 2 17 17 17 19 1日動車体式会社 170/00000170 2 2 2 37	ダ 4 1223 検出 検知/センシング
✓ 4 12 12 株式会社SUBARU 富士重工業株式会社/000005348	
	■ 8/3 / 1/
□ 3. 対象項日を 離式会社 000000125	✓ 8 が75株式校定 3D その他 表示数定 ✓ 9 接続 第編ガットラ表 マ ズーム 100 00 00 元 表示表注 (40 00 1955)
	■ 10 株式 ● 株計を構成示 株式 単合一紙構工 (株) 和の原 ● 株計を構成示 (株式) 株合一紙構工 (株式)
□ 10 7 7 横河電子機器株式会社 株式会社YDKテクノロジーズ/000232357	
	(副市北25-1) 現代の合用 特別指定(第6) 第6)/(第 第6)/(第 第6)/(2 第8)/(2 第8)/(2 第8)/(2 第8)(2 第6)/(2 第8)(2 第 8)(2 第 8)(2 第 1)/(2 第 1)/(2 第 1)/(2 第 1)/(2 第 1)/(2
	C507C1477 D05+ 10 55 18 17 20 1 41 20 52 0 61
項目別キーワード分析	
 分析対象とキーワードを選択すると、項目別にキーワードの 	
出現数を一覧表示します。	
• 分析対象の項目には、分類コードや出願人 登明者 代理	トヨタ自動車
人、引用公報などが選択できます。	Remotion Remote Herein and Rev Review Review and review and review and review and review and review and review
	2010 0 7 8 0 7 8 12 0 2 2010-6 0 8 8 0 2 0 8 14 0 2







分類コード別にキーワードの出現数をチェック!! 出願人ごとのキーワード使用傾向も一目瞭然!







ライフサイクルマップ1





スコアの分布状況を時系列に確認

それぞれの時系列をバブルにまとめ、スコア推移な どの軌跡を描画することができます。

時系列で描かれるライフサイクルを視覚化すること で、特許から導くことのできる成熟期・最盛期・衰退 期・技術衰退といったパターン展開を把握できます

軸項目(スコアなどの項目)を選択します。

円の表現方法を選択します。 「分析対象の項目を色分け表現」 分析対象毎にバブルを色 分けして比較できます。

「項目の値で色分け」公報数に応じてバブルの色の濃さを 変更し、表示します。

「項目を指定して円グラフ化」 一つのバブルの中で出願 人別などの円グラフを描画できます。

- 3. 対象期間(時系列の基準となる期間)を選択
- 4. 対象項目(キーワード・出願人・分類コードなど)を選択します。
- 5. [一覧更新]をクリックします。
- 6. 分析対象としたい項目を選択し、チェックを入れます。
- 7. [分析実行]をクリックします。





スコア合計 最高点

スコア合計 合計点

文書数

出願人の数 発明者の数

代理人の数

スコア合計 最高点 スコア合計 合計点 スコア合計 一計点

国際特許分類の最高値 国際特許分類の合計値

総合計の:国際特許分類の平均値 筆頭請求項の文字数の最高値

対象項目 筆頭請求項の文字数の合計値 筆頭請求項の文字数の平均値

FIの数の最高値

Fタームの数の最高値

出 FIの数の合計値 FIの数の平均値

集計基準 PCの数の最高値

****** PCの数の合計値 どれか含む PCの数の平均値 クリックすると

プルダウンメニューが 表示されます

 \sim

 \sim

ライフサイクルマップ2

座標の設定

X軸方向

丫軸方向

円の大きさ

分析対象のコ

全選択

 \checkmark

1

スコア以外の

項目もご用意



年度ごとの状況・トレンドが確認できる!

【スコア分布分析】の緻密な分析のほかに、あらゆる項目の 時系列の軌跡を描き、細かく分析できます。



いつ頃、何を理由にその分析対象のスコアが 上昇したのか、発明者のよく閲覧されている公 報の特徴はどのようなものなのかといった分析 を視覚化することが可能!



マルチ階層化分析(1)

		● 分類軸	自 ● 第	一階層	• ワー	ド		▶ 横	軸時科	系列
	文書数	名称	分析条件	文書数	名称	1990年	1991年	1992年	1993年	1994年
1	162	トヨタ自動車	何が課題?	2	収束	0	0	0	0	0
2				2	制御	0	0	0	1	0
3				2	追従	0	0	0	0	0
4				1	運転	0	0	0	0	0
5				1	運転支援	0	0	0	0	0
6			何を解決?	3	制御	0	0	0	0	0
7				2	車	0	0	0	0	0
8				2	香辛しい	0	0	0	0	0
9				1	ずれ量	0	0	0	0	0
10				1	違和感	0	0	0	0	0
11			何を利用して?	4	基本	0	0	0	0	0
12				4	駆動	0	0	0	0	0
13				4	車両	0	0	0	0	0
14				4	制動	0	0	0	0	0
15				3	データ/情報	0	0	0	0	0
16	105	本田技研工業	何が課題?	2	違和感	0	0	0	0	0



- 出願人ごと、Fタームごとなど、任意の 軸を選択し、「関連分析」「ランキング分 析」「ランキング」の分析を行い、結果を 階層化表示することができます。
- 左図の例では、課題によく使われる キーワード、解決方法によく使われる キーワードを、出願人ごとにランキング表 示しています。
- 「分析対象項目」「分析対象」「ワード 種別」を任意に選択することができます。
- 4. 階層を追加、削除することができます。
- 5. 分析結果を、html形式で保存し、Excel やウェブブラウザで表示することができま す。

 ランキング機能と関連分析機能と近傍 検索機能が複合的に動作して結果を表 示します。







マルチ階層化分析(2)







マルチ階層化分析(3)





- 1. 対象項目をプルダウンで選択します。
- 「一欄を更新」をクリックします。 Fターム、 IPC、FIを選択した場合は、区切り指定を 設定する(メイングループまで、サブグ ループまで、等)ことができます。
- 3. 分析対象としたいデータにチェックを付け ます。

・(ShiftボタンやCtriボタンを利用すると、 複数のデータを選択することができま す。)

・(「全選択」ボタンをクリックすると、全 データにチェックをつけることができま す。)

・(「総合ランキングから取得」をクリックす ると、総合ランキングでの選択状態をそ のまま移すことができます。)

4. 「使用しない」を選択することができます。







マルチ階層化分析(4)

▶ 第一階層に追加する分析種類を選択

	第一階層(ご追加	時系列	関連分析	指定ワード	ランキング分析	汎用ランキング	グループ	横軸 時系列設定
▲ ▼								▶ 分析実行
件							CSV保存	HTML保存

T 1				「四寺 22万川]				「のなみしど	また/#ま 習(R会)
• 1				Faith States and				CUBRITCIE	的关于他们的
対象項目	出願日								~
集計方法	10年単位					吐云	का		~
						म्म ज	:21		
			下階層に追加	時系列	関連分析	指定ワード	ランキング分析	f 汎用ランキング	グループ
▼ 1				【眼蓮分析】				この条件と従	属冬件を削除
- 分析対象 -		- ワード種別	冬件設定	EISENE 201413		関連	分析	CORTCA	
☑ 発明の名利	称	☑英文字ワード▲					アリョン 171	, _あ ⊡グループワート	有効
□ 特許請求(□ 亜約	の範囲	□ 動作ワード				• • •		└───────────────	グループを無視
□ 要約/課	題	☑ 機能性ワード	────────────────────────────────────			▼	ビ 設定 登録	録 図一字のかな文	字を無視
□ 要約/解》 □ = ==55 / ZA	決手段	□判断ワード	検索深さ	10 💠 🛛 10 🜩	位まで表示	□ 1セルにま	とめて表示	 ●ワード→致○ ▶/ × ★ ★ #27講社 	文字一致 倪
全チェック	全チェック解除	全チェック チェック解	0	前方の結果のみぼ	明 ④前方と後	後方の結果を合算	[○ 後方の結	果のみ使用	
☑ 連動 🛛 詰	21億 呼出	☑ 記憶 呼出	下階層に追加	時系列	関連分析	指定ワード	ランキング分析	所 汎用ランキング	グループ
▼ 1				【指定ワード】				この条件と従	属条件を削除
分析対象		条件設定							
☑ 発明の名称		メインワード					27-16	☑ グループワー	"有効
□ 雨雨雨 30	/)#8m						- * •		
□ 要約/課題 □ 悪約/課題	題 中千 60	●ワード	一致 ①文字一致						
□ 安約/ 解の □ 西約 /エル									
全チェック	全チェック解除								
☑ 連動 □ 記	21億 呼出		下階層(こ追加	時系列	関連分析	指定ワード	ランキング分析	斤 汎用ランキング	グループ

- 1. 第一階層に追加することができる分析種 類は、6種類あります。
 - 時系列
 ・・・指定した項目の年毎に集計して、時系列で配置します。

 - 3 指定ワード

 ・・注目したいワードを指定して集計が可能です。メインワードに入力したワードをワード毎に集計します。
 文字一致・ワード一致を選択することができます。





マノ	レチ	皆層(七分析	(5)

第一階層に追加する分析種類を選択

	第一階層(2追加	時系列	関連分析	指定ワード	ランキング分析	汎用ランキング	グループ オ	横軸 時系列設定
.							l	▶ 分析実行
件							CSV保存	HTML保存

▼ 1		【ランキング分	析】	この条件と従属条件を削除
分析対象 ✓発明の名称 ●特許請求の範囲 ●要約 ●重約 /理明 全チェック 全チ	ワード種別	設定 見するワード 10 章 位までま	▼ ランキング分析	クリア 設定 登録
☑ 連動 記憶	呼出 🗹 記憶 呼出	下階層に追加時系列	関連分析 指定ワー	ド ランキング分析 汎用ランキング グループ
▼ 1		【汎用ランキン	٥J	この条件と従属条件を削除
対象項目 出願番	号			~
10	位まで表示 🗌 1セルにまとめて表示	に 階層(に追加 時系列	汎用ランキング	* ランキング分析 汎用ランキング グループ
▼ 1		【グループ】		この条件と従属条件を削除
対象項目 出願人				~
10	位まで表示 🗌 単独のものを除外	下階層に追加 時系列	グループ ր-	ド 「ランキング分析」「汎用ランキング」 グループ

- ④ ランキング分析
 ・・・ワードのランキングを表示します。
 分析対象、ワード種別を設定することができます。
- 汎用ランキング
 ・・・ワード以外の項目のランキングを表示します。
- ⑥ グループ ・・・同一の対象項目に含まれ る複数のワードを一つのグ ループとしたランキングを表示 します。 たとえば、出願人を指定する と共同出願人を、発明者を指定 すると共同発明者を、一つのグ ループとしてまとめ、ランキング を表示します。
- 第一階層に、いくつでも分析を設定することができます。
 「この条件と従属条件を削除」をクリック

すると、その階層以下の分析を削除する ことができます。







マルチ階層化分析(6)











 関連分析を追加し、「マスタ」ボタンをク リックすると、入力支援マスター覧が開き ます。

あらかじめ登録しておいたメインワード を選択し、メインワード欄に入力すること ができます。

- 入力支援マスター覧の中から、入力したいワードにチェックを入れます。 複数のワードにチェックを入れることができます。
- 入力支援マスター覧は、辞書設定で編 集、保存ができます。
 [システム]>[辞書設定(入力支援辞 書)]を開き、編集します。







マルチ階層化分析(8)



- 「横軸 時系列設定」ボタンをクリックす 1. ると、時系列表示の設定が行えます。
- 対象項目は、出願年、公開年、登録年、 2. 出願日、公開日、登録日などが選択でき ます。
- 集計方法は、10年単位、5年単位、3 3. 年単位、2年単位、1年単位、6ヶ月単位、 3ヶ月単位、2ヶ月単位、1ヶ月単位、月 別1ヶ月単位から選択できます。
- ▲ をクリックすると、条件入力欄が閉 4 じ、結果表示のスペースが広がります。

時系列(出願年別出願数)表示







マルチ階層化分析(9)



- 1. 「HTML保存」ボタンをクリックし、ファイ ル名と保存場所を指定して保存します。
- 保存したHTMLファイルを、Excelにド ラッグ&ドロップすると、手軽にExcelで表 示ができ、編集が行えます。
- ウェブブラウザで表示ができるため、
 Excelなどの表計算ソフトがインストール されていない環境でも、閲覧が可能です。







キーワード ロボット 手行ロボッ!

コントローラ 手行制御

テロ初御 手容 生成装置 制御方法 ワーク

? タブを閉じる

劇式

【基本操作編】279

戦略分析の複数起動・コピー機能搭載!!

複数のグラフタブを同時に起動可能! プレゼンや会議に!!



- 内で条件変更できます。 ■ 「タブを複製」メニューにて、表示中のグラフウィンドウを条件内容を含めて 複製することができます。
- 条件を少しずつ変更したグラフを描画して、検討する場合などに利用いた だけます。

📓 ライフサイクルマップ	
ファイル(F) 表示(A) ウィンドウ(A) クブ(F)	
■ 項目/キーワード分析 📕 ライフサイクルマップ 🔳 集計項目/3軸分析	+
■ 分析条件 357	
	85 🌩
文書リンク線設定 透過率	25 🌲 🕴







マルチ階層化分析の結果をCSV保存する機能を追加



複数の条件で作成した表を加工

- マルチ階層化分析の画面に「CSV保存」ボタンを追加しました。
- メインウインドウ > 戦略分析 > マルチ階層化分析 > 分析実行
 後 > CSVj保存の順に実行していきます。
- マルチ階層化分析の結果をCSV形式で保存、他ソフトに読み込む事で報告書作成作業を効率化します(下段の表計算ソフトでの加工例を参照ください)。
- マルチ階層化分析は、異なる複数の項目をまとめて表示したい際に、 階層化した表を一括で作成する機能です。
- ご利用例:会社ごとに出願数の多い分類、発明者、出願年(時系列)
 を一覧化
- 階層化可能な主な項目は時系列、キーワード(ランキング分析ボタン)、書誌事項の分析結果(汎用ランキングボタン)の3点です。

